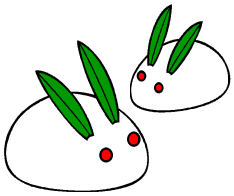
平成27年度学校だより
善誘館 NO．９
Ｈ．２８．１．２２
甲府市立善誘館小学校　校長室



校　訓　　「善行・勤勉・体育」
学校教育目標
○　思いやる心をもつ子
○　よく考え工夫する子
○　元気でたくましい子

明けましておめでとうございます

平成２８年，２０１６年がスタートしました。穏やかな天気に恵まれた一年の始まりでした。今年がお正月のような穏やかな一年であることを願っています。

子供たちは，１７日間の楽しい冬休みを終え，気持ちを新たに元気に登校してきました。早いもので三学期が始まって２週間がたちました。始業式での子供たちの態度は，とても素晴らしく私たち教職員も気持ちが引き締まりました。新しい年,新しい学期をしっかりとした気持ちで迎えよう,三学期も頑張ろう,という子供たちの意欲が伝わってきました。

始業式の中では，今の学年のまとめと新しい学年に進む準備をしようということを話しました。そして，新しいことや苦手なことに「チャレンジ」すること，一度や二度の失敗であきらめないで「もう一度チャレンジ」しようという話をしました。また，６年生には，小学校生活最後の学期になるので，充実した思い出に残る学期にしてほしいと付け加えました。卒業が近くなると日々頼もしくなってきますね。

短い学期ですが，まとめと来年度への準備で忙しい学期になると思います。寒さに負けず，目標に向かって，一歩一歩着実に前進できる学期になることを願っています。

保護者の皆様におかれましても，忙しい毎日になると思いますが，どうぞよろしくお願いいたします。

☆始業式での児童の意見発表より（一部抜粋）

～４月から５年生になります。三学期では，特に算数の文章問題が苦手なので問題にひっかからないようによく問題の意味を理解できるようにしたいです。あと，国語の漢字は，なかなか百点がとれないので復習をたくさんして，百点をとれるようにしたいです。

～３月にお別れしてしまうクラスの友だちがいます。とても悲しいけれど４年１組のみんなと楽しく過ごして，一つでも多くの思い出をつくりたいです。

（４年児童）

～きょうから３学きです。３学きはみじかいけれど，１ねんせいのおべんきょうのまとめをがんばりたいです。４がつからは，２ねんせいになるので，あたらしい１ねんせいをむかえるじゅんびもがんばりたいです。

それから，いままでたくさんおせわになった６ねんせいが，そつぎょうしてしまいます。おわかれするのはさみしいけれど，３学きに６ねんせいとおもいでをいっぱいつくりたいです。

おともだちとなかよくがんばります。

（１年児童）

来年度の児童会役員決まる

平成２８年度の児童会役員選挙が始まり，各学級での話し合いを受けて立候補者が決まり，学級が一つになって，学級訪問や選挙運動を行いました。立ち会い演説会は，風邪が流行ってきているので急きょ放送で行いました。立候補者の中に風邪のため欠席者もいましたが，学級の仲間が立候補者の代わりに「思い」を伝えました。

投開票の結果，来年度の新役員が決定しました。

児童会長	児童会副会長	
針井啓輔 （現５年）	鎌田寧々 （現５年）	中村夏凛 （現４年）

（立候補者と責任者）４年生　　５年生　　（選挙管理委員）

児童会役員選挙の取り組みについて，選挙管理委員の子供たちは，二学期から活動を開始し，当日の演説会，投・開票から役員決定までしっかりと自分たちの仕事に取り組みました。また，立候補者の責任者となった子供たちは，中心になり，積極的に学級をまとめ選挙運動に取り組みました。こういう縁の下の力持ちの存在を忘れてはいけないですね。

わあ～い！雪だ！

１７日(日)未明から降り始めた雪で，１８日(月)の朝の登校が心配でしたが，地域の見守り隊のみなさんのおかげと教職員の登校指導で無事に一日の学校生活がスタートできました。

大人は，降雪によるこれからの生活への支障を心配しますが，子供たちは大喜びです。思い思いに雪と戯れ大はしゃぎでした。やっぱり子供は「風の子」ですね。

「完走した息子に教えられた」

小学６年の息子が通う小学校では毎年，持久走がある。今年が最後なので，仕事中に時間を作り初めて応援に行った。運動が苦手な息子は，当日「休みたい」と言っていた。それでも，走り始めたら立ち止まることもなく，一生懸命に走り続けた。頼もしかった。周回コースで息子が近づくたびに，「頑張れ」と声援を送った。

幼い頃は成長がゆっくりで，ほかの子と比べては悩んでいた時期があった。息子につらく当たったこともある。完走した息子の姿を見届けて職場に戻る時胸がいっぱいになった。帰宅してから,「頑張って完走して,えらかったよ」と言うと,息子は黙って照れ笑いをした。

人にはそれぞれ成長のペースがあるのだ。今の彼を見て，改めて教えられた。これからも私たち親子のペースで歩み，共に成長していきたい。

４３歳母　Ｈ２６　朝日「声」欄